

令和8年7月 第2回 砥部中学校学校運営協議会 議事録

日	時	令和8年7月22日(水) 18時30分～19時30分	
場	所	砥部中学校 会議室	
委	員	田中 弘 会長(議長)	吉岡 和哉 副会長
		村上 明子	松本 しのぶ
		白形 理恵	木下 学
		岡野 真久	町田 忠司
		丸橋 聖	和田 邦明
		津久井 華乃	中島 光琉
		曾我部 功一郎 推進員	
		田本 克彦 校長	森貞 裕子 教頭
		高橋 有佳 教諭	

事務局職員 瀬川 徹(社会教育課)

傍 聴 人 0人

議 事 の 大 要 18時30分、議長が委員の出席を確認、開会

- 1 開会
- 2 会長挨拶
- 3 校長挨拶
- 4 議事
 - (1) 登下校の見守り活動について
 - (2) 生徒が主体となる活動について
- 5 副会長挨拶
- 6 閉会
 - 19時30分、議長が閉会を宣言。

日程第1 会長挨拶

田中会長から挨拶

日程第2 校長挨拶

田本校長から挨拶

日程第3 議事

発 信 者	内 容
【協議事項1】 登下校の見守り活動について	
曾我部推進員	○昨年度、運営協議会のメンバーを中心に見守り活動をスタートした。 ○町内の小・中学校でボランティアを募るのではなく、社会教育課の施策として進めるようになる。
《 可決 》	

発 信 者	内 容
【協議事項2】 生徒が主体となる活動について	
委員	○平成 17 年より、長期休業中に子育て施設や高齢者施設などで中学生がボランティア活動を実施。 ・昨年度から「中学生ボランティア養成講座」を開催し、地域の課題やその解決方法について考えている。 ・今年度は 86 名の生徒が参加している。 ○長期休業中だけでなく、週末などに継続的に活動できるようにする。 ○ボランティアの活動の受入れ先を多様なものにする。 ・福祉関係だけでなく、防災や農業、産業に関わるものも良いのではないか。 ・様々な人に関わることで、地域のことを知るきっかけになる。 ・ボランティアの受入れ先を募集する窓口が必要。 ○ボランティアの活動内容や学びを伝える場を持つ。 ・参加したことのない生徒のボランティアに対する意識を高める。 ・保護者など大人にも活動の様子を伝えることが大切ではないか。
《 可決 》	

日程第4 副会長挨拶

吉岡副会長から挨拶